

# 物忘れ相談会

最近忘れることが多くなってきたかな？

福祉係

「最近物忘れが多くなってきたかな？」「もしかしたら認知症になってきたのかな？」など、年齢を重ねるごとに自分や家族について心配になる機会が多くなっていきます。物忘れや認知症は、初期の段階での対応がとても重要です。どのように自分や家族と向き合っていくか、日頃不安に思っていることについて相談会を実施致します。まずは一人で悩まず専門家に相談してみませんか？

## 例えばこんな場合

- ・これまでは、出かける日にちを間違えたことがなかったおばあさんが、予定のない日に「出かける」と言って聞かない、これは物忘れ？それとも認知症？
- ・昔のことはハッキリ覚えているのに、さっき話したことも覚えていない。本人はしっかりしていると思っているので、家族はどのように接していけばいいのかわからない。物忘れや認知症はその人によっていろんな症状があります。まずは物忘れの心配からご相談ください。

相談員	NPO法人やじろべー 理事長 中澤純一氏
開催時間	午後1時30分～3時30分
対象者	立科町に在住の方・ご家族
募集人数	各日 2名程度（※事前にお申し込みが必要となりますのでご連絡ください。）
相談会日程	(第1回) 平成26年 6月23日(月) 立科町中央公民館 (第2回) 平成26年 8月25日(月) 立科町中央公民館 (第3回) 平成26年10月27日(月) 蓼科ふれあい健康支援センター女神
申込期限	各日、相談日程の1週間前まで
申込方法	立科町地域包括支援センター（町民課 福祉係） 電話 56-2311 有線 2311 まで電話にてご連絡ください。



## 農業の未来を託す農業委員選挙

選挙期日 7月13日(日)  
選挙告示日 7月 8日(火)

庶務係

農業委員会は、農業委員会等に関する法律に基づき、農業および農業者のための利益を代表する機関として市町村ごとに設置されている行政委員会です。農地等の利用関係の調整、自作農の創設維持その他農業全般にわたる問題等を解決していくための重要な任務をもっています。

農業委員の選挙については、国会議員や地方議員の選挙と同様の公職選挙法が準用され実施されます。

立科町農業委員会の選挙による定数は9人です。

本年は任期満了に伴う農業委員会委員一般選挙が、7月13日(日)に行われます。

### 立候補予定者説明会

立科町農業委員会委員一般選挙の立候補予定者の説明会を次のとおり開催します。立候補を予定されている皆さんはご出席ください。

- 日時 6月20日(金) 午後2時00分～
- 場所 役場大会議室

## 平成26年度「立科町がんばる地域応援事業」2次募集のお知らせ

地域企画係

募集期間：平成26年6月2日(月)～6月20日(金)

地域の活性化と協働のまちづくりを推進するため、町民の皆さん自らが創意工夫し、自主的で主体的な地域づくり活動を応援する事業です。

- 交付金の対象となる事業は、
- 地域の魅力を活かした観光振興や産業振興事業。
  - 地域住民が触れ合うコミュニティ絆交流事業。
  - 美しい地域づくり（道路沿線の植栽や環境美化）等の事業です。

詳しくは町ホームページでご確認いただくか、地域企画係へお問い合わせください。

**事業の対象となる団体** 区、部落自治会、町内企業及び概ね町民10名以上で構成され、町内で活動する団体です。

**交付率及び限度額等** 同一事業に対し、1年目から3年目までは対象経費の100分の75以内、150,000円が上限。  
4年目から10年目までは対象経費の100分の50以内、75,000円が上限。

※新しく団体を立ち上げて事業実施する場合は100分の100以内、150,000円が上限となります。

**応募方法** 役場に用意してある所定の書式（ホームページからもダウンロード可）へ必要事項を記入し、6月20日(金)までに地域企画係まで提出してください。